事前アンケート回答一覧

乾燥

	1. 乾燥技術に対する自社/自部門の関わり方について	2. 乾燥技術において実現したいこと(ありたい姿)	3. 乾燥技術に関する課題解決取組み事例の紹介	4. 乾燥品質管理方法の紹介
	新製品開発に伴う乾燥プロセスの方式検討および 条件検討既存製品の乾燥プロセスのコストダウン(ライン増速)	・シワ・カールの発生しにくい乾燥方式、条件の検討 ・乾燥速度向上 ・数値シミュレーションによる乾燥解析	・熱シワの乾燥温度傾斜のマイルド化による改善	・重量法による水分率測定 ・目視検査
	• 乾燥技術開発	高速乾燥簡易乾燥CAL乾燥解析	・特になし	・特になし
	・設備仕様検討 ・省エネ検討	• 高速乾燥 • 乾燥欠点排除	・調合レシピによる改善	・膜厚計方式 ・欠点検査装置
	・材料開発において、材料を評価する工程の中の1工程 ・客先での材料を使用した製品開発工程の1工程	・大面積全面の均一な乾燥及びそのコントロール ・乾燥条件/乾燥状態/塗液物性の相関把握・制御	・調合レシビ及び乾燥条件による改善 (スクリーニング的な)	・膜厚計方式による膜形状の評価 ・乾燥時の膜の経過観察(目視等)
	・web搬送 乾燥路の設備製作・製品開発	・省エネ乾燥、溶剤のリサイクル化、廃熱回収・リサイクル ・熱風以外での乾燥・硬化	・シミュレーション解析による温度ムラの解消	
	省工ネ検討設備仕様検討乾燥設備改善	• 乾燥欠陥排除• 高速乾燥• CAL乾燥解析		・粘着物性・表面硬度・膜厚・外観、欠陥検査・残留溶剤、ゲル分率等分析 ほか
	・乾燥設備仕様の検討 ・乾燥技術開発 ・製品開発	高効率、高速乾燥精密乾燥乾燥欠陥の改善(ワレ、ムラ)	・乾燥プロセス改善によるワレ改善	表面温度、含水率検査による乾燥状態の確認
	・乾燥設備装置の設計・製作 ・どのような乾燥機が今後望まれているの、乾燥機に対 するニーズの調査	・乾燥効率の改善(乾燥機の設置面積を少なくする)・省エネ化	・特になし	・特になし
	・乾燥条件の検討・乾燥装置の改良検討	・乾燥炉のCAE解析を用いた、乾燥均一化、乾燥高速化と乾燥欠陥抑制のための条件、炉形状の改善提案 (粒子やバインダーの偏析、相分離状態の不均一性にも対応できるようになる。) ・ディップ塗布など、塗布流動と乾燥が同時に進む現象のシミュレーション手法の導入。	・市販流動解析ソフトのユーザー定義関数で塗布膜乾燥 モデルを作成。乾燥不均一化原因がわかり、対策の ため、装置を改造した。	特に、ご紹介できるようなものはありません。
全体の傾向	新製品開発/設備仕様検討/設備製作/技術開発/省エネ検討など 広範囲に乾燥技術に関連した業務に従事されている。	速度向上、欠点排除、数値解析の3つに期待を持たれている印象	熱シワを温度条件で改善、調合レシビによる課題解決 シミュレーション解析による温度ムラ・乾燥ムラ解消 乾燥プロセス条件の変更 など様々	膜厚計、重量計、欠点検出装置、粘着物性、表面硬度、 残留溶剤測定、表面温度 など